



Mima RC Weekly Report

週 報

国際ロータリー2670地区

例会場：森友

毎週火曜日19:00~20:00

出席報告

会員数	会場出席	ZOOM	欠席	メーキャップ	修正合計	出席率
31	19		12	0	19	61.3%

2025-2026年度 第12回 例会プログラム

開会点鐘 19時 四つのテスト／国歌斉唱／我らの生業

ゲスト いません

会長の時間／幹事報告／委員会報告／卓話／スマイルボックス発表

会長の時間



7月に、京都府亀岡市に行ってきました。

目的は、新たな鶏肉メニューの考案です。鶏のすき焼きを食べたことはありますか？うちでは子供の小さいときからやっていましたが、好評でした。

東京には「たまひで」「ぼたん」という老舗があります。坂本竜馬が食べたという「軍鶏鍋」も鶏すき焼きに近いと言われています。

そこで亀岡なのですが、亀岡の同業者「ヤマモト」社が鶏すきのタレを販売していたのです。

これに目を付けた「日本食鳥協会」の会長が日本食鳥協会のシンボルマークを付けて販売しようと試みています。

鶏すき焼きの調理の仕方や肉の切り方をヤマモト社と一緒に考えてきたところです。「割り下」といって調味料をあわせて水か出汁で予め薄めてちょうど良い味付けにしているものを使用します。鶏肉は、もも正肉、むね正肉、ささみなどを使用します。もも正肉、むね正肉はそぎ切り、包丁を傾けて薄く盤面を広くとるように切ります。ささみは開いて筋を切っておきましょう。今回のこのタレを、水か出汁で倍に薄めておきます。鍋を火にかけ、脂を敷き、先ず肉を焼きます。少し焼き目がついたところで割り下をかけます。割り下は味を見ながら少しずつ入れるところがポイントです。一度、肉だけを食べて、2回目の肉を投入します。この時に野菜を投入します。最初に焼くのは白ネギがおすすめです。割り下はこちらも加減しながらかけます。ネギと肉を食べて、3回目の肉を投入します、これからは、白菜や豆腐、白滝などを加え、割り下をかけます。当日は、ささがきごぼうも入れました。鶏肉とごぼうも相性が良いのでお勧めです。

仕上げに向けて、鶏団子(つくね)とカットしたトマトを入れて煮込みます。熱せられたトマトがさっぱりとする中に旨味も強く感じられて、味変にはもってこいでした。残った汁で卵とじをし、ごはんに乗つけて

親子丼風にして食べるのも良いですね。

鶏の鍋は昔から食べられていました。庭先で卵を採る鶏を飼っていましたので、卵の産みが悪くなった鶏をつぶして来客などにふるまっていたようです。

幹事報告

- ・ 到着週報：阿波池田 RC 脇町 RC
- ・ 「ロータリーの友」「ライト&ライフ」をトレイに入れていますので持ち帰りください。
- ・ 10月 は米山月間です。「豆辞典」は各自のトレイに入っています。「米山寄付金マニュアル」「2024 年度事業報告書」「2024 年度決算報告」「よねやま親善大使チラシ」「米山学友の群像」を回覧します。
- ・ 「世界ポリオデー・フォトコンテストへの写真投稿依頼」
- ・ 織田ガバナーより公式訪問御礼挨拶
- ・ 「地区大会決議案」「2024 - 2025 年度 2670 地区決算書類等」
- ・ 「2027 - 2028 年度ガバナー決定報告」

以上の書類を回覧いたします。

- ・ 例会終了後、理事会を開催します。

委員会報告

澤田ゴルフ担当

「9月9日美馬会員シングル祝いコンペ。9月12日5クラブゴルフコンペ。10月26日は地区大会の後、高知でコンペを行います。11月9日は徳島県下ゴルフコンペが予定されています。」

矢野親睦担当

「10月本人誕生日は12日岩本会員、12日美馬会委員、29日森会員。配偶者誕生日は27日辻会長。結婚記念日は6日東谷会員、11日田中務会員、10日廣澤会員、11日三好亘会員」





卓話

米山記念奨学担当 廣澤会員



10 月は米山強化月間ということで担当の私が卓話いたします。

9 月 13 日米山協議会が徳島グランヴィリオホテルで開催され、辻会長とともに出席させていただきました。

会議は役員の皆様の挨拶から始まり、徳島大学、鳴門教育大学に留学するという米山奨学生のそれぞれ 20 分程度の卓話を聞かせていただきました。女性 2～3 名を含む 7 名の米山奨学生は PPT を使いながら、自己紹介から始まり、どうして日本に来たのか、大学でどのような勉強をしている

か、将来はどうしたいか、例えば日本に残るのか、それとも母国に戻り、母国と日本の懸け橋となるかなど話していただきました。

流暢に日本語を話す人の方が多いのですが、中には来日したばかりでまだ上手に日本語を話せない人もいました。しかしどの学生も一生懸命に話していただき優秀であることはよくわかりました。

7 人の米山奨学生の誰に卓話をお願いしたかと言いますと脇町 RC の藤原カウンセラーが担当しているベトナムの米山奨学生を 11 月 25 日の例会に卓話をお願いしたので暖かくお迎えください。

米山記念奨学会についてまだわからない会員もいると思うので簡単に説明いたします。1952 年東京 RC が日本のロータリーの創始者である故米内山梅吉氏の功績を讃え、海外から優秀な学生を日本に招き勉学を支援する奨学金事業です。

二つの特徴があります。一つは世話クラブ・カウンセラー制度で奨学生一人に地区内の RC が世話クラブとなり、世話クラブの会員がカウンセラーとなり日常の相談役を務めます。もう一つは、奨学生は毎月一回以上世話クラブの例会に出席し、会員との交流によって日本の社会を知りロータリーの奉仕の精神について学びます。

2025 年度の奨学生は約 950 人、事業費は 15 億 9 千万円になり外国人留学生を対象とする民間奨学金では国内最大規模です。国別では一位が中国、二位がベトナム、三位が韓国です。以前は韓国が二位でしたがベトナムからの留学生が近年伸びています。

スマイルボックスの発表

廣澤会員「結婚記念日祝いありがとうございました。」

森会員「誕生祝ありがとうございました。」

美馬会員「誕生祝ありがとうございました。70歳の壁を超えることができました。」

三好亘会員「結婚記念日祝いありがとうございました。」

辻会員「妻の誕生祝ありがとうございました。鶏すき焼きの披露ありがとうございました。」

次回例会

10月14日火曜日 19時00分～ 場所 森友

※出欠連絡は前日までに幹事までご連絡ください。